

## 会長挨拶

丸森町姉妹都市交流協会 会長 船山雅弘

会員の皆様におかれましては、新春を迎え新たな希望に満ちた日々をお過ごしのこととお慶び申し上げます。

昨年来、景気の回復基調にあるとの報道があり、また、2020年の東京オリンピックの開催が決定するなど、震災後の暗い話題から幾分明るい兆しが見えてきた感があります。しかし、地方にとっては、回復してきたとの実感はまだまだ先かも知れません。

さて、丸森町姉妹都市交流協会が平成6年5月に発足して、今年で20年を迎えます。また、北見市端野町と姉妹都市の提携を結んで18年目を迎えます。平成2年5月にカリフォルニア州のヘメット市と友好姉妹都市の調印を行い4年後の平成6年度から正式に子どもたちの交流が始まり、今年3月で14回目のヘメット市訪問団員派遣となります。この様に長い歴史を刻む事が出来た事に改めて感激を致すと共に、丸森町はもとより、多くの訪問団や会員、姉妹都市の北見市端野町の皆さん、ヘメット市訪問を支えてくれているジェーン・ペリーさんや宣子クリスチャンセンさんといった素晴らしい協力者の方々に深く感謝するところであります。

現在3月下旬にヘメットを訪問する丸森中学校の8名の生徒達は、まだ見ぬヘメット市の友達を想像し、不安と期待に胸ふくらませながらしっかりと事前研修に励んでおります。自分の事、家族の事、友達の事、丸森の事、そして自分の将来の事をしっかり学んで旅立ってくれる事と思います。そして、これからもこの姉妹都市交流事業を継続し、多くの町民が丸森町を愛し、広く世界に伝える事が出来る人材を育めるよう協会として事業の改善に努力をさせて頂きたいと考えております。

最後に、会員の皆様には日頃からの御協力に対し心より感謝を申し上げますと共に、今後ともより一層の御協力と御指導、御鞭撻を頂きますようお願い申し上げます。

# 平成25年度事業報告（9月～1月）

## ◆端野農業物産フェア◆ 10月19日～21日

平成25年10月19日から21日まで姉妹都市である北海道北見市端野町の第9回端野農業物産フェアに本町から11名が訪問し、米や農産加工物などの特産品の物販販売を行ってきました。今年の農業物産フェアは、風もなく暖かい日であり、多くの端野町のみなさんに足を運んでいただきました。

丸森町訪問団員と端野町スタッフのみなさんの協力で全ての商品が完売いたしました。団員は、物販販売をとおして端野の方々と交流を図ってきました。



JAきたみらい表敬訪問  
西川組合長より歓迎を受ける



フェア開始前から丸森特産物  
目当てのお客さんが並びました



来場いただいたお客さんと  
お話ししながら販売しました



開会のセレモニーにて  
船山会長があいさつ



たくさんの端野町の方に  
来場していただきました



かりんとうや漬物の  
試食を行いました



端野町関係者のみなさんから  
販売のお手伝いをいただきました



毎年恒例のもちまきは  
来場者と参加者で大賑わい！



物産フェアで大人気！  
玉葱・じゃがいもの袋詰め放題



端野町と丸森町の  
交流の様子を販売ブースで紹介



# ◆JAみやぎ仙南フェスティバル in 丸森◆ 11月1日～3日



丸森町役場にて  
町・JA合同表敬訪問

平成25年11月1日から3日まで、第16回JAみやぎ仙南フェスティバル in 丸森に、北見市端野町から12名の訪問団が来町し、特産品のじゃがいも・玉ねぎなどを中心に北の大地の恵みを販売しました。

JAみやぎ仙南フェスティバル in 丸森は2日間とも天気に恵まれ大勢のお客さんにお越しいただきました。

端野のブースには、玉ねぎ、じゃがいもの他にジングスカン、ぽんたら、ペコロスといった北海道ならではの商品が並びました。端野町の訪問団員の元気な声が会場を賑わせてくれました。



大量のじゃがいも・玉ねぎが  
端野町から届きました



玉ねぎとじゃがいものほかに  
北海道の商品を販売しました



今年も開店前から  
長蛇の列ができました



こちらは小豆の袋詰めの様子



じゃがいも・たまねぎを中心に  
次々に売れていきました



丸森町姉妹都市交流協会会員の  
みなさんからお手伝いいただきました



牛乳の早飲み競争に  
「チームたんの」で飛び入り参加！



端野訪問団林団長からの  
丸ホルモン無料提供！



端野町のみなさん  
来年度もお待ちしております！



# ◆ヘメット市親善訪問団派遣事業◆

昨年10月にヘメット訪問団員の選考会が行われ、丸森中学校2年生8名の団員が決定しました。選ばれた中学生は10月から毎月一回、英会話やアメリカでの生活マナー、日本文化や丸森の紹介などの研修を受けています。3月25日から4月5日まで12日間訪問を予定しています。



アメリカ、ヘメット市のことやホームステイについて勉強をしています。団員一人一人もアメリカについて毎回調べてきて発表を行っています。出発まであと1ヶ月となりました。研修頑張ります！！

## ★ヘメット市親善訪問団員

### 丸森中学校2年

佐藤	友貴	(丸森地区)
佐藤	陽夏	(丸森地区)
谷津	綾乃	(丸森地区)
伊藤	奏音	(金山地区)
阿部	美涼	(大内地区)
菅野	智那	(大内地区)
門間	友花	(大内地区)
小中	広夢	(耕野地区)

### ★引率者

穴戸	博文	(丸森町役場)
加藤	秀和	(丸森中学校教諭)

英会話の勉強もしています。ホームステイ先や体験入学先で使える英語を頑張って覚えています！  
また、アメリカで使う紙幣やコインなども実物を見て学んでいます。



日本の文化や四季などをヘメットで紹介するため各自写真を持ち寄り、壁新聞を作成しました。

ヘメット市で体験入学する学校で、日本文化を英語で紹介します。  
A班は、箸の使い方と箸を使ってのゲームをプレゼンします。  
B班は、習字についてのプレゼンです。  
両班とも恥ずかしがらず、大きな声で説明できるように毎回研修で練習中です！！



## 丸森町姉妹都市交流協会事務局

住所：宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地

(丸森町役場 企画財政課内)

電話：0224-72-3024

Fax :0224-72-1540

E mail:kikaku@town.marumori.miyagi.jp

事務局長	栗野由三	
STAFF	長門修	水上博一
	目黒知恵	菅野寛

### 【編集後記】

本年度も残すところ1ヶ月余りとなりました。1年あっという間に過ぎてしまったように思います。振り返りますと端野町との子ども交流や物産フェアなど大変充実した1年でありました。

また、5回目の研修を終えたヘメット市親善訪問団は、訪問を1ヶ月後に控え、プレゼンテーションなど頑張ってお練習しております。言葉や文化の違う国で自分の持っている力を発揮してきてほしいと願っております。

来年度の事業についても今年度同様実施していけるよう努めてまいりますので、会員みなさまの御協力と御支援をお願い申し上げます。 スタッフ一同